

# 川東の里だより

2008.4 No.87

発行者  
福島正訓

発行所  
社会福祉法人 川東の里  
北見市川東226番地2/TEL.(0157)24-3030

・川東学園・きたみ学園  
・きたみ学園成人部  
・友楽里・風楽里  
・フレンズ・豆ちゃん  
・高栄事業所・緋牛内事業所

印刷所  
(有)サンケイプリント社

## 作業班のなかま



早いもので四月に  
入りました。今年は  
例年に比べ温かい日  
が続きますっかり雪も  
無くなりました。  
春の風が心地良く、  
散歩や作業するにも  
気持ちのいい季節  
です。  
今年度も運動会や  
夏祭りなど楽しい行  
事がたくさんあり  
ます！健康に気をつ  
け日々の生活を送り  
ましょう。

法人設立三年目を迎えて



社会福祉法人川東の里  
理事長 古川 義一

被岸荒れもなく融雪温暖の三月は春の訪れの早さを予想されていきましたが、四月一日の風雪は、自然の厳しさを痛感させられました。

社会福祉法人川東の里が設立発足してから二年を経過いたしました。三月二十日には全役員が留任を快諾され微力な私に理事長職の再任を仰せ付けられました。今更ながら責任の重大さに身の引き締まる思いを深くいたしました。

昨年を振り返りますと、懸案の端野川向裏場では、豚舎の終末処理場、並びに堆肥具集積場の構築、便所の新築（父母会の好意による）等々環境の整備が一段落し、高栄事業所では、和式トイレが洋式に改造することが出来て、生活基盤が充実されたことはご同慶の至りに存じ

ます。尚平成十八年より道に申請をしてまいりました障がい者就業支援センター設立が四月一日付で承認されましたので、

既設の網走圏域障がい者総合相談センター（くらしネットオホーツク）と北見市障がい者相談支援センター「ほっと」が共にまちきた大通ビルの五階に新しく開業の運びになっております。

昨年十月は、きたみ学園創立四十年を祝いましたが、学園と共に三十九年間歩んでこられた佐藤則子さんが定年退職されました。学園の歴史を築かれた永年のご労苦に敬意を表するとともに今後幸多い人生を送れますようご祈念申し上げます。三月末の退職者は六名の方々でした。四月新採用の職員は十名であり、昇任、転職八名と併せて十八名の方々に辞令を交付いたしました。利用者の立場を尊重し、地域生活支援の今後の展開の為により高いサービスを目指して智慧と努力を惜しまず、精進されますよう切望してやみません。

平成二十年度にあたり



川東の里  
施設長 福島 正訓

障害者自立支援法が施行される三年後の抜本の見直しまでの緩和措置や制度の不具合が指摘論議されておりますが、利用者への応益負担はその自立を阻み、地域生活に重くのしかかっている中、今後の日中活動の場、働く場と所得保障が求められています。

川東の里は、きたみ学園・川東学園を核とし先駆的な様々な取り組みを行いこの歴史ある施設の舵取りを担って十九年度を終了することができました。これは一人でも成しえず、経験豊富な職員や意欲的な行動がそれぞれの役割を担い、情熱を持って業務に精励された結果だと思えます。今、景気低迷の閉塞間の中で運営は減収により職員待遇は減額、減員の傾向の中、利用者サービス向上と職員の資が問われる時代となりましたが次世代の福祉を担う聡明な若者が去る傾向にあります。福祉の専門教育を受けた人材が福祉職に就かない異常さに、福祉の将来に不安

を感じ得ません。大変な時代ですが気負う事なく支援の為に、職員共々努力して参ります。

施設から社会自立にむけての支援体制が求められ程度区分により施設から社会自立に向けての取組みがより一層求められ、新年度オホーツク障がい者就業・生活支援センター「あおぞら」が認可されました。

二十年度で道内七箇所を設置され網走支庁管内初の障がい者就業・生活支援センターの事業内容は、就労支援のネットワーク化と情報収集・発信・就労相談・職場開拓・就業定着支援などを総合的に行います。センター長兼務の就業支援員、生活支援員の職員三名体制で四月から稼働し昨年受託していましたネットワーク構築事業は同センターの業務となりました。この事業に伴い各所で行っていた事業は、まちきた大通ビル五階に移転し事務所の集約を図り効率と事業強化をすすめます。

総称 複合相談「ほっと・ぷらぷら」

- 北見市障がい者相談支援センター「ほっと」
  - 網走圏域総合相談支援センター「くらしネット・オホーツク」
  - オホーツク障がい者就業生活支援センター
- 多くの方が気軽に相談にお越し下さる事を願っております。

社会福祉法人川東の里  
役員執行体制

理事長 古川 義一  
 常務理事 福島 正訓  
 理事 市川 正慧  
 荒木 政之  
 和泉 千鶴  
 水口 馨  
 富山 勉  
 鈴木 篤

苦情相談第三者委員  
 委員長 鳥越 隆二郎  
 委員 大橋 美恵  
 椿原 稔

川東の里施設・事業所  
 施設長・管理者 福島 正訓

総務課長 眞田 孝一

きたみ学園・きたみ学園成人部  
 支援課長 田中 栄子

川 東 学 園  
 支援課長 橋本 和義

友楽里・風楽里・フレンズ

支援課長 藤原 清子

緋牛内事業所・豆ちゃん

支援課長 工藤 嗣巳

高栄事業所

支援課長 北崎 榮一

北見市障がい者相談支援センター

相談支援専門員 眞鍋 幸江

網走圏域障がい者総合相談支援センター

センター長 松井 恵美

（くらしネット・オホーツク

オホーツク障がい者就業生活支援センター「あおぞら」

センター長 小山 穂積

平成二十年度  
川東の里行事日程

四月一日(日)

辞令交付 始業式通所

六日(日) 始業式(入所)

五月十六日(金) 法人内部監査

苦情解決・第三者委員会

二十二日(木)

川東の里評議員会・理事会

六月十四日(土)～十五日(日)

きたみ学園親子旅行

十八日(水)～十九日(木)

川東学園一泊旅行

七月六日(日) 川東の里大運動会

十日(木) 納涼会

十七日(木)～十八日(金)

きたみ学園キャンプ

二十四日(木)～二十五日(金)

川東学園キャンプ

八月七日(木) 川東の里夏まつり

法人内部監査

九月十日(水) 評議員会・理事会

十一月(木) 農場収穫祭

二十八日(日)

川東の里生産フェア

十月二十九日(水) 法人内部監査

苦情解決・第三者委員会

十二月四日(木)

川東学園利用者忘年会

五日(金) 評議員会・理事会

法人役員研修

二十五日(火)

クリスマス会

一月十六日(金)

川東の里新年交礼会

三月十日(火)

きたみ学園入進学祝いの会

十七日(火) 法人内部監査  
 二十四日(火) 評議員会・理事会

複合相談  
ほっと・ぷらざ

まちきた大通りビル(パラポ)5階  
 北見市大通り西2丁目1番地  
 開所時間/9:00~17:00(月~金)  
 10:30~14:00(土曜日)  
 (営業日以外も電話で対応させていただきます)

北見市障がい者相談支援センター「ほっと」 (0157)69-3003  
 網走圏域障がい者総合相談支援センター「くらしネットオホーツク」 (0157)23-2518  
 オホーツク障がい者就業・生活支援センター「あおぞら」 (0157)69-0088

### これからも

元きたみ学園  
支援課長 佐藤 則子

昭和四十四年三月「きたみ学園」定員三十名の新職員採用試験を受けた。三十名位の応募で「これダメか」と思いながらも出生率ピーク時に生まれた運命を背負う私は、学園裏の平田スキー場(今の船橋十場)のソリ遊びボラントイア等して点を稼ぎ、運良く採用になった。

あれから三十八年もたったのだらうか？まっ青な空に続いて行きそうなグリグリ山の散歩道に感動したり、断水でシュプシュプナイ川で洗濯したり、学園車なんていう物はなく通院は路線バスであちこちに行き、汗だくになったり……どれも力いっぱい生きた楽しい事ばかりだった。今は個室で冷暖房付。学齢児は立派な分校できめ細かな教育を受け、旅行や行事も多い。私のまん丸顔と太い足はもともとだが体重は十kg増えた。これは確かに三十八年たった様である。学園利用者のとりまく環境は本当に良くなっている。しかし、「豊かな人生を送る」にはまだ

まだやらねばならない事が多い。福祉政策のうねりの中で、職員・父母・地域の人達と共に利用者をもまん中に置いた活動をこれからもやり続けていく事と思います。私も地域の一人として応援していきます。

### 課長就任



きたみ学園  
支援課長 田中 栄子

この四月よりきたみ学園、きたみ学園成人部の課長になり、悪戦苦闘の日々を送っています。私は昭和五十二年に川東の里の職員になり各部署を巡り、現在に至っています。この間、新しい部署に変わるたびに初心に戻り、利用者と共に汗を流しながら楽しく歩いてきました。今年には新任の課長として新たな一歩となりましたが、心構えは「ピカピカの一年生」のつもりで、一日一日を大切に、利用者、保護者の思いをくみとりながら安心、安全な生活が送れる様、笑顔と包容力、そして思いやり、

時にはきびしさを持つて職員一同、努力していきます。

自立支援法が施行され、制度が大きく変わり、保護者におかれては、お子様の将来について不安だと思えますが、利用者ひとりひとりが安心、安全に暮らせる事、生きていて楽しいと思えること、自分らしく暮らせる事を第一に考え保護者、当事者職員が力を合わせ、行政に訴えていく事が大切だと思っています。皆さまに頼られる存在目指して一日一日頑張っていきます。今後ともよろしくお願い致します。

### 農場と私



きたみ学園成人部  
支援員 中野 幸治

私が川東の里に勤務して、早いもので一年半が経ちました。担当は農場で「きのこ班」として利用者と一緒に、きのこの栽培をしています。

当初、利用者との関わりや、施設での仕事など、少しは勉強

をしてきていたのですが、きのこに関しては何の無知で、職員の方々から学んだり、利用者の方々から教えられる事がたくさんあり、すこしずつではありますが、作業を頭と体で覚えていく事ができました。

きのこ班のシイタケは原木搬入から植菌、栽培、収穫までの全ての行程を利用者の方々と一緒に行っています。原木に小さな菌を一つ一つ丁寧に植えたり、重い原木を一回きのこを収穫するたびに水槽に漬け場所を移動させたりと、きのこ班利用者全員が頑張つて作業をしています。ところで、ここ数カ月生シイタケの安値と中値が上がったまま殆ど動いていません。品不足が続いている証拠とも言われていますが、どうやら中国産生シイタケの輸入量の大幅な減少があるようです。そこへ今回の中国産餃子事件。中国産食材のみならず食の安全安心が大きな関心事になっています。

今こそ人にも環境にも優しい原木シイタケの本当の良さを一人でも多くの方々に、いつでも選んで食べてもらえるよう利用者、職員共々しっかりと作っていきたいと思います。

支援を通して  
感じた事



川東学園  
支援員 岡村 裕

私が『川東学園』に勤務して一年半が経ちました。最初は顔と名前を憶えるのに精一杯で私自身に全く余裕が無く、皆さんの個性・行動を解り始めるまでに常に不安で支援員と言うよりは監視員の様な状態で皆さんにとっても窮屈な思いをさせていたと思います。日頃の支援を通してコミュニケーションをとる事で一方的な理解だけではなく皆さんも私を理解して頂き、互いに解り合う事で絆を深め不安が少しずつ取り除けてきた感じが致します。

絆といえば家族の絆は『凄い！』と働き始めて感じてきました。皆さん家族の方が迎えに来ると今まで暗い表情だった人も一瞬にして笑顔に変わり今まで一緒に過ごした日々が太い絆で繋がっている事を痛感しました。今後も、良き支援員を目指し、皆さんとより一層、絆を深めていきたいと思えます。

生活習慣病  
健康診断について



川東学園  
看護師 川口 養子

春の気配が近づいて参りましたが、いかがお過ごしでしょうか。利用者の皆様もひとつまたひとつと年齢を重ね健康維持、疾患の予防の大切さをひしひしと感じております。

そこで、その取り組みのひとつとして実施して頂きます生活習慣病検診についてお話しさせていただきます。と思います。

生活習慣病健康診断は毎年一回行っており、胸部レントゲン撮影、心電図、血液検査、尿検査を行い、疾患の早期発見、予防に大変重要な役割を担っています。平成十九年度は希望者のみと致しましたが、腫瘍マーカーという採血のみで血液中のがん細胞の有無を探す検査を新たに検査項目に組み込み、更に異常の早期発見・早期治療に取り組んで参りました。健康診断の結果、肥満のため

栄養指導を受けて下さいという指示が最も多く今後、栄養のバランス等について検討していく必要があると感じました。

利用者の皆様の年齢が中高齢に移行している現状において、健康管理はとても重要であり、些細なことから大病へと繋がる可能性は高いものと考えます。

そのためにも、日々日常からも気をつけていきたいと思えます。

AEDを設置しました

この度、札幌の(財)大友福祉振興財団様(理事長大友正吾氏)より助成を受け川東の里、高栄事業所、緋牛内事業所に各一台ずつAED(自動体外式除細動器)を設置しました。高年齢化が進み、様々な疾患を抱える利用者の方へ今後万が一の時には役立てていきたいと思っております。ありがとうございます。



川東の里 生産物直売店

豆 ぢん 豆腐店

■営業時間/AM10:00~PM6:00  
〒090-0016 北見市大町71番地  
TEL (0157) 24-0102  
F.A.X (0157) 26-1102  
E-mail: mamechan@almond.ocn.ne.jp

レストラン じねん

営業時間/11:00~15:00  
休業日/火曜日  
限定メニュー/そば・セット(木曜日)

緋牛内事業所  
北海道北見市  
端野町緋牛内325-1  
(緋牛内小学校跡)  
TEL 0157-67-9222  
FAX 0157-67-9221



# 新成人のみなさん

# おめでとう!



きたみ学園  
上 田くん



川東学園  
上 杉さん



きたみ学園  
真 坂くん



フレンズ  
吉 田さん

フレンズ  
中 野さん

フレンズ  
石 坂くん

豆ちゃん  
増 田くん

豆ちゃん  
加 藤くん



通所授産施設  
森 谷くん



通所授産施設  
土 門さん



冬

から



春

みんなのようすを

パチ!!



# 川東学園



通所施設で豆まき

友楽里  
風楽里

鬼は外!  
福は内!

おひなさまの前で



## きたみ学園

### 入進学祝いの会では...



小学部卒業  
佐藤さんと鈴木くん



みんなで太鼓の  
演奏を聞いたよ!



高校卒業 18才の春  
イエーイ 対馬くん



1年先輩の守谷さん(左)からプレゼントをもらう  
佐々木さん(右)高校卒業おめでとう!!

皆様からのたくさんのご厚情  
ありがとうございました。

〈寄付金〉

北見交隣会 会長 菊地 達 様  
 やさしいとこやさん 様  
 北見北交ハイヤー(株) 様  
 代表取締役 泉 義和 様  
 きたみ学園父母会 会長 我妻彦治郎 様  
 川東学園父母会 会長 橋詰 浅雄 様  
 中川 勝彦 様 笹尾 恵子 様

〈寄贈品〉

北見市老人クラブ連合 会長 寺山 正吉 様  
 女性部長 松田 マヨ 様  
 北見広域森林組合事業部 木材販売課長 左坂 金也 様  
 北見友の会 代表 五十嵐弘子 様  
 国際ソロプチミスト北見みんと 会長 後藤田倫子 様  
 北海道コカ・コーラボトリング(株) 北見営業所長 永原 英志 様

北海道ローソン支社北海道営業部 スーパーバイザー 高屋敷 団 様  
 北見市赤十字奉仕団北見地区 委員長 稲積眞佐子 様  
 本間内科医院院長 本間 邦雄 様  
 松緑神道大和山北見支部婦人部 (株)マルキタ 代表取締役社長 立田 哲朗 様  
 日本農産物(株)北見支店 山 本 工 務 店(株) (株)メ ン テ イ ス 様

外岡 良一 様  
 出水 敬 様  
 野見山 優 様  
 北見藤女子高校 荒畑 正紀 様  
 渡辺 礼子 様  
 江畑 繁美 様  
 嶋崎泰治朗 様  
 小関 治子 様  
 太田 仁志 様  
 浅野 陽子 様  
 近藤 定幸 様  
 佐藤 一雄 様  
 田村 雪 様  
 安原 功 様  
 脇本 利雄 様  
 村上 恒夫 様  
 大野 政明 様  
 渡部よしこ 様  
 西川和賀子 様  
 山田 森久 様

〈車イスの寄贈〉

カレンダリーサイクル実行委員会 実行委員長 照井 保 様  
 末日聖徒イエス・キリスト教会 (財)大友福祉振興財団 理事長 大友 正吾 様

〈AEDの助成をいただきました〉

北見郷土芸能北見飛龍太鼓 会長 岩崎しのぶ 様

〈太鼓演奏招待〉

オホーツク芸術文化推進会「ピルエット」 代表 坂本 麻見 様

〈バレエ招待〉

北海道鮭商生活衛生同業組合北見支部 支部長 近藤 正二 様

〈お慰問〉

きたみ学園成人部 笹 尾 英 輝 様  
 (平成二十年二月三日 享年三十三歳)  
 ご冥福をお祈り致します

定年退職おつかれ様でした

佐藤 則子 さん  
小林 惠津子 さん

三月三十一日付退職

丸 錢 佑子 さん  
 道 端 一沙 さん  
 佐 藤 左知子 さん  
 吉 田 由忍 さん  
 浅 田 るみ子 さん

四月一日付採用

川東学園支援員

山崎 ゆい さん  
 定本 龍磨 さん  
 根元 恵美子 さん

きたみ学園支援員

佐伯 愛里 さん

きたみ学園成人部支援員

石田 哲也 さん  
 岡 弘 さん

友楽里支援員

末久 千春 さん

豆ちゃん支援員

伏見 郁代 さん

フレンズ支援員

大谷 克己 さん

高栄事業所支援員

小林 友浩 さん

オホーツク障害者就業生活支援センターあおぞら支援員

桃井 節子 さん

GH世話人

齊藤 倫美 さん  
 竹内 和子 さん  
 鈴木 春美 さん  
 伊藤 由喜 さん  
 大谷 ゆかり さん  
 尾角 和香子 さん  
 蜂谷 貞子 さん  
 日下 貞子 さん



編集後記

早いもので、新年度を迎える季節となり、すっかり春らしくなつてまいりました。お正月以降寒さは感じながらも、雪が少なく例年よりも除雪での苦勞が少なく冬でした。地球温暖化の影響と考えると喜んでみられませんが、今年は雪で外に出れない日が多かったため、学園では寒さに負けず、歩き働く毎日でした。

今年度も利用者のみなさんと共に、健康、安全を第一に散歩し、作業しながらいきいきと生きることを目指していきたいと思っております。よろしくお願いたします。

橋爪・川窪・須藤